

（第1面）

産業廃棄物処理計画書

令和3年 6月28日

大阪府知事 殿

提出者

住 所 大阪府高石市高砂三丁目1番地

氏 名 泉北天然ガス発電株式会社
泉北天然ガス発電所長 藤原 寛太

（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）

電話番号 072-268-0181

受 付
令和 3 6.28
泉農緑第 号
 大阪府

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	泉北天然ガス発電株式会社 泉北天然ガス第二発電所
事業場の所在地	大阪府高石市高砂三丁目1番地
計画期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	33：電気業
②事業の規模	発電出力：554,000kW
③従業員数	70名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙のとおり。

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)
別紙のとおり。

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和2年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	無機性汚泥	鉍物系廃油
	排出量	1736 t	5 t
	(これまでに実施した取組) ・汚泥貯槽の含水率低減することにより汚泥の産廃量を削減。 ・マイクロバブル発生装置を導入し、凝集能力を向上させることで発生汚泥の削減を図る ・排出量抑制に配慮した補修工事等の設計・施工。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	無機性汚泥	鉍物系廃油
	排出量	800 t	5 t
	(今後実施する予定の取組) ・現状取組の継続 ・更なる排出量抑制に配慮した補修工事等の設計・施工。 (昨年度は補修工事の都合上特異的に無機性汚泥の排出量が多かったが、今後は特異的に多いことは無い見込み。)		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・無機性汚泥、鉍物系廃油、廃アルカリ、廃プラスチック類、木くず、金属くず、蛍光灯はそれぞれに分別、保管している。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・現状取組の継続

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

廃アルカリ	廃プラスチック類	木くず	金属くず
112 t	10 t	2 t	20 t

②計画

廃アルカリ	廃プラスチック類	木くず	金属くず
110 t	10 t	2 t	2 t

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

蛍光灯			
0 t	t	t	t

②計画

蛍光灯			
0 t	t	t	t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（令和2年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	無機性汚泥	鉍物系廃油
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) ・特になし		
②計画	【目標】		
	(これまでに実施した取組)	無機性汚泥	鉍物系廃油
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) ・特になし		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（令和2年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	無機性汚泥	鉍物系廃油
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
(これまでに実施した取組) ・特になし			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	無機性汚泥	鉍物系廃油
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
(今後実施する予定の取組) ・特になし			

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状

廃アルカリ	廃プラスチック類	木くず	金属くず
0 t	0 t	0 t	0 t

②計画

廃アルカリ	廃プラスチック類	木くず	金属くず
0 t	0 t	0 t	0 t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状

廃アルカリ	廃プラスチック類	木くず	金属くず
0 t	0 t	0 t	0 t
0 t	0 t	0 t	0 t

②計画

廃アルカリ	廃プラスチック類	木くず	金属くず
0 t	0 t	0 t	0 t
0 t	0 t	0 t	0 t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状

蛍光灯			
0 t	t	t	t

②計画

蛍光灯			
0 t	t	t	t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状

蛍光灯			
0 t	t	t	t
0 t	t	t	t

②計画

蛍光灯			
0 t	t	t	t
0 t	t	t	t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度(令和2年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	無機性汚泥	鉍物系廃油
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) ・実施していない。		
②計画	【目標】		
	(これまでに実施した取組)	無機性汚泥	鉍物系廃油
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) ・予定なし		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度(令和2年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	無機性汚泥	鉍物系廃油
	全処理委託量	1736 t	5 t
	優良認定処理業者への処理委託量	1736 t	5 t
	再生利用業者への処理委託量	1736 t	5 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者	t	1 t
(これまでに実施した取組) ・優良認定処理業者の選定。 ・委託処分するには可能な限り再生利用できる処分業者を選定。 ・法令に基づいて適正に契約を結んで委託している。 ・電子マニフェストを導入し、法令順守・透明性の確保。			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

廃アルカリ	廃プラスチック類	木くず	金属くず
0 t	0 t	0 t	0 t

②計画

廃アルカリ	廃プラスチック類	木くず	金属くず
0 t	0 t	0 t	0 t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

廃アルカリ	廃プラスチック類	木くず	金属くず
112 t	10 t	2 t	20 t
112 t	10 t	2 t	20 t
112 t	10 t	2 t	20 t
t	t	t	t
t	10 t	2 t	t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

蛍光灯			
0 t	t	t	t

②計画

蛍光灯			
0 t	t	t	t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

蛍光灯			
0 t	t	t	t
0 t	t	t	t
0 t	t	t	t
t	t	t	t
t	t	t	t

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	無機性汚泥	鉱物系廃油
	全処理委託量	800 t	5 t
	優良認定処理業者への処理委託量	800 t	5 t
	再生利用業者への処理委託量	800 t	5 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	1 t
	(今後実施する予定の取組) ・現状取組の継続		
※事務処理欄			

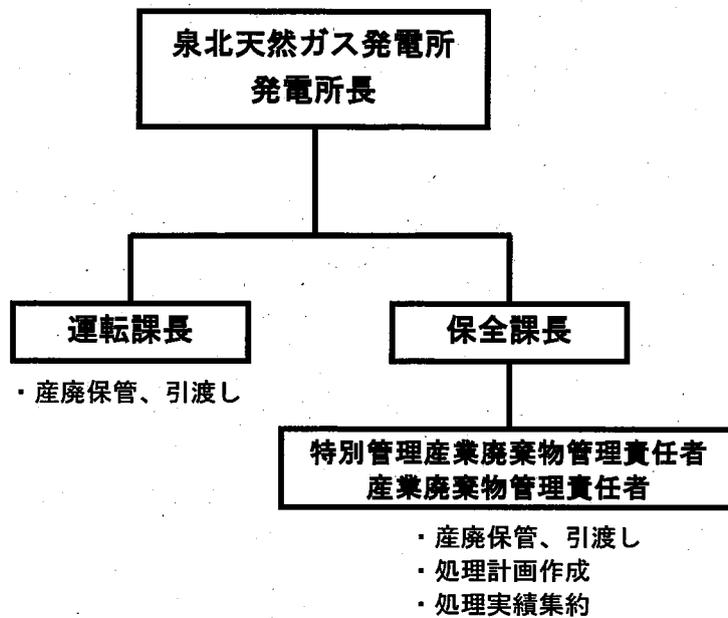
②計画

廃アルカリ	廃プラスチック類	木くず	金属くず
110 t	10 t	2 t	2 t
110 t	10 t	2 t	2 t
110 t	10 t	2 t	2 t
t	t	t	t
t	10 t	2 t	t

②計画

蛍光灯			
0 t	t	t	t
0 t	t	t	t
0 t	t	t	t
t	t	t	t
t	t	t	t

泉北天然ガス発電株式会社 泉北天然ガス発電所
産業廃棄物の処理に係る管理体制



〔産業廃棄物一連の処理工程〕

